

# 鴛泊小学校 家庭学習のてびき(2025 年)

鴛泊小学校では、「けテぶれ」という方法での家庭学習の仕方に全校で取り組んでいます。

けテぶれとは、“㊦計画”“㊦テスト”“㊦分析”“㊦練習”という学びのサイクルを、子どもたちが自分で回していく勉強法です。

## スポーツに例えると

け：シュートの得点率をあげたい！

テ：今の自分は10本中何本入るか  
自分の実力を確かめる

ぶ：今の自分には何が足りていないか考える  
＋どうすれば確率が上がるか考える

れ：「ぶ」で考えた方法で練習する



×  
がむしゃらに  
練習する

×  
あなたはコレ  
をやりなさい

何の勉強をするか、どんな目標を立てるのかをはっきりさせるために計画する

→自分の実力（理解度）をテストで確かめる

→結果を受けて苦手な部分を把握し、計画、練習量や方法が適切だったかを分析して改善点を見つける

→分析してわかったことをもとに、新たな目標（計画）を立て、それに向かって練習する

→ 計画 → テスト … と続いていきます。

この学習サイクルを調整しながら上手に回すことで、子どもたちは、自分に合った効果的な学習法を確立していくことができるようになります。

※具体的な取り組みの方法

| け 計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | て テスト                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 自分の現状をふまえ、やることを書く</li> <li>□ その日の計画（目標）を立てる</li> <li>□ 思ったことを書いてよい（感想のようなものでもOK）</li> </ul> <p>例1）漢字で一〇〇点とる。時間内に問題を終わらせる。今日はやる気があるから頑張る</p> <p>例2）今日の授業でわからないところがあったから、解けるようにしたい。</p>                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 今の実力を確認する</li> <li>□ 宿題で確認する。（プリントでもOK）</li> <li>□ 答えを必ず配り、自分で確認してもらう</li> <li>□ なるべく本番と同じ状況で解くと尚良い。（テレビを見ながら、音楽を聞きながらとかではなく…）</li> <li>□ この段階で、○自信あり △自信なし ×わからない 等の記号を書き込めると尚良い</li> </ul> |
| ぶ 分析                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | れ 練習※一番大事！                                                                                                                                                                                                                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 自分で必ずまるつけを行う。</li> <li>□ 誤答の確認</li> <li>□ よかったところ・悪かったところの確認</li> <li>□ よい、悪い理由を考える。</li> <li>□ 最初のうちは感想でOK（慣れてきたらなぜそうだったのかまでかけると尚良い。）</li> <li>□ テストの段階でどれだけ理解して取り組めていたかの分析を行えると尚良い。</li> </ul> <p>間違った理由</p> <p>①問題の意味がわかってない</p> <p>②ちゃんと読んでない③解き方がわからない</p> <p>④わかっているのにケアレス ⑤時間</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 実力を高めるための練習</li> <li>□ 自分の目的に応じていろいろな方法を試す</li> </ul> <p>例1）計算を間違えたからひたすら練習。（問題も自分で考える）</p> <p>例2）間違った問題について絵を描く。文で解説を書く。タブレットで調べたことを書く等</p>                                                 |

（葛原祥太（2022），マンガでわかる けテぶれ学習法，株式会社 KADOKAWA）

※昨年度の児童の取り組み（ノート例）

The image shows three examples of student work:

- Left page:** A math problem involving a sequence of numbers. The student has written:
 
$$500 - 120 - (90 \times 5) = 30$$
 and
 
$$(120 + 70 \times 5) \text{ ではない?}$$
 Below this, they have written:
 

1 B市の気温のグラフの1めもりは、2度を表しているから。

2 B市の気温のグラフは、めもりのとやを省いているから。
- Middle page:** A bar chart titled "A市の1年間の気温とこう水量 (mm)" showing monthly data. To the right is a line graph titled "B市の1年間の気温 (度)" showing monthly temperature. Below the graphs, the student has written:
 

やはりさんが言っている、一部のことは正しくありません。そのわけを、下の1～3までのなかから1つ選んで、番号を書きましょう。
- Right page:** A list of arithmetic problems with solutions, some circled in red:
  - ①  $80 - 40 = 40$
  - ②  $100 - 40 = 60$
  - ③  $77 - 7 = 70$
  - ④  $89 - 9 = 80$
  - ⑤  $74 - 2 = 72$
  - ⑥  $38 - 4 = 34$
  - ⑦  $45 - 3 = 42$
  - ⑧  $57 - 5 = 52$
  - ⑨  $16 - 8 + 4 = 12$
  - ⑩  $17 - 9 + 8 = 16$
  - ⑪  $18 - 9 + 3 = 12$



# かていがくしゅうのしおり

鴛泊小学校  
(1・2年生)

がっこうでの べんきょうと おなじように、おうちでの べんきょうも とてもたいせつです。  
あそびや おてつだいの じかんも よくかんがえ、じかンをきめて べんきょうしましょう。

## かていがくしゅうのまえに…

- ☆ べんきょうに しゅうちゅうできる ばしょに なっているか たしかめましょう。
- ☆ じかンをきめて まいにち 20～30 ふん とりくみましょう。
- ☆ ノート、ドリルやプリントには、ひにち、はじめたじかん、めあてをかきましょう。



こんながくしゅうを こんなやいかたで やってみよう



| がくしゅうないよう                      | やりかた                                                                                              |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① もじの れんしゅう<br>(ひらがな・カタカナ・かんじ) | ノートや プリントおてほんの じを よくみて、ていねい<br>に こくかきましょう。<br>「とめ」「はね」「はらい」に きをつけて かきましょう。                        |
| ② さんすうの もんだい                   | プリントや ドリルの もんだいを よくよんで ときましょう。<br>できるようになったら、キュービナにもチャレンジ<br>しましょう。                               |
| ③ おんどくれんしゅう<br>どくしょ<br>ししゃ     | きょうかしよを こえにだして よみましょう。<br>おうちのひとに きいて もらいながら よみましょう。<br>かんそうを かいてみましょう。<br>きょうかしよの ぶんを うつしてみましょう。 |

## かていがくしゅうの あとに…

- ☆ おわったじかんをかきましょう。
- ☆ めあての ふりかえりを かきましょう。
- ☆ えんぴつを けずって、つぎのひの じゅんびを しましょう。



# 家庭学習のしおり

鴛泊小学校  
(3・4年生)

学校での勉強と同じように、家での勉強もとても大切です。  
遊びや お手伝いの時間などもよく考え、時間を決めて勉強しましょう。

## 家庭学習の前に…

- ☆ 勉強に集中できる場所になっているか たしかめましょう。
- ☆ 時間を決めて 毎日 40～50 分 取り組みましょう。
- ☆ ノート、ドリルやプリントには、日にち、始めた時間、めあてを 書きましょう。



こんな学習を こんなやり方でやってみよう



| 学習内容                              | やり方                                                                |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| ① <small>かんじれんしゅう</small><br>漢字練習 | 漢字ドリルなどを見て、正しく書きましょう。<br>短い文章を作って使い方も覚えましょう。                       |
| ② <small>もんだい</small><br>算数の問題    | ドリルや教科書の問題に取り組みましょう。<br>キュービナにもチャレンジしてみましょう。                       |
| ③ 音読、読書（感想もふくめて）                  | 今勉強している部分を読んで、家の人に聞いてもらいましょう。また、図書室でかりた本や、家にある本を自分で読み、感想を書いてみましょう。 |
| ④ ほかに… 日記をつける<br>テストにおけた練習        | 辞書でわからない言葉を調べる<br>テストやプリントの問題の直し など                                |

## 家庭学習の 後に…

- ☆ 終わった時間を 書きましょう。
- ☆ めあてのふり返りを 書きましょう。
- ☆ めあては自分に合っていたか、練習の量や方法はよかったかなど、自分の学習のしかたもふり返りましょう。
- ☆ えんぴつをけずって、次の日の じゅんぴを しましょう。



# 家庭学習のしおり

鴛泊小学校  
(5・6年生)

学校での勉強と同じように、家での勉強もとても大切です。  
遊びやお手伝いの時間などもよく考え、時間を決めて勉強しましょう。

## 家庭学習の前に…

- ☆ 勉強に集中できる場所になっているか たしかめましょう。
- ☆ 時間を決めて 毎日 60～70 分 取り組みましょう。
- ☆ ノート、ドリルやプリントには、日にち、始めた時間、めあてを 書きましょう。



こんな学習を こんなやり方でやってみよう



| 学習内容                           | やり方                                                                                                                                     |
|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 漢字練習                         | 漢字ドリルなどを見て、正しく書きましょう。<br>短い文章を作って使い方も覚えましょう。                                                                                            |
| ② 算数の問題<br><small>もんだい</small> | ドリルや教科書の問題に取り組みましょう。<br>キュービナにもチャレンジしてみましょう。                                                                                            |
| ③ 音読、読書（感想もふくめて）               | 今勉強している部分を読んで、家の人に聞いてもらいましょう。また、図書室でかりた本や、家にある本を自分で読み、感想を書いてみましょう。                                                                      |
| ④ ほかに…                         | 日記をつける      意味調べをする      市販ドリルに取り組む<br>その日の授業の復習をする      ニュースについてまとめる<br>社会で習った人物や産業・歴史について調べる<br>テストにおけた練習      テストやプリントの直しをする      など |

## 家庭学習の 後に…

- ☆ 終わった時間を 書きましょう。
- ☆ めあてのふり返りを 書きましょう。
- ☆ めあては自分に合っていたか、練習の量や方法はよかったかなど、自分の学習のしかたもふり返りましょう。
- ☆ えんぴつをけずって、次の日の 準備を しましょう。